

令和5年度 事業報告書



令和5年度 事業報告

— 目 次 —

オール千葉による MICE 誘致・開催支援の実施

1 誘致競争力の強化	3
(1) コロナ禍の MICE 開催への対応	
(2) MICE 案件に関わる情報収集、分析の強化及び統計の充実	
(3) MICE 主催者、関係者とのネットワーク強化	
(4) 開催地の魅力を高める「千葉ならではの」の発掘と活用の促進	
2 発信力の強化	8
(1) WEB、SNS などを活用した情報発信	
(2) 紙媒体による情報発信	
(3) 多様な媒体を活用した情報発信	
3 戦略的誘致活動の実施	9
(1) 国内外の展示会、商談会、見本市への出展	
(2) 国際会議のローカルホストの支援	
(3) MICE 主催者のロビー活動への支援	
(4) MICE 開催施設、行政機関等との連絡調整	
4 今後の開催に結び付け、経済効果を高める開催支援	10
(1) 補助金、助成金等の効果的な活用	
(2) 県、開催都市の観光や物産等の情報提供や物産の販売の手配等	
(3) ボランティアの手配	
(4) 多様な開催支援	
5 国際会議観光都市等との連携事業の実施	12
(1) 4 市との情報交換等の連携強化	
(2) 4 市連携事業の効果的な実施	
6 地域活性化への貢献	13
(1) 幕張新都心の活性化	
(2) 千葉ロッテマリーンズかもめ会	

国際交流・国際協力の促進と多文化共生社会づくり

1 中核組織としての機能の強化	14
(1) 国際交流・協力等ネットワーク会議	
(2) 県内の外国人相談関連の機関、担当者を対象とした対応力向上のための研修・ 意見交換会（県受託事業）	
(3) 地域日本語教育関係者ミーティング	
(4) 情報提供	

2 多文化共生の促進と在住外国人が暮らしやすい環境づくり 16

(1) 国際交流ボランティア

(2) 地域日本語教育

- ①総括コーディネーター（県受託事業）②地域日本語教育コーディネーター（県受託事業）③日本語学習支援者基礎講座（県受託事業）
- ④日本語学習支援者フォローアップ講座（県受託事業）
- ⑤オンライン日本語教室（県受託事業）⑥情報収集・発信（県受託事業）

(3) 外国人相談

- ①外国人相談窓口（県受託事業）②外国人無料法律相談（県受託事業）
- ③外国人無料法律相談（県弁護士会との共催事業）
- ④職員の対応力向上のための研修参加、関係機関との連携

(4) 災害時の支援

- ①千葉県災害時多言語支援センター ②災害時多言語支援センター設置訓練
- ③災害時外国人サポーター養成講座

(5) 出前講座

- ①ちば出前講座 ②多文化共生社会理解促進出前講座（CLAIR 補助事業）
- ③外国人講師意見交換会 ④「世界小児がん啓発キャンペーン」における交流（CLAIR 補助事業）⑤「エコメッセちば 2023」における交流（CLAIR 補助事業）

(6) 国際理解、国際交流

- ①国際理解セミナー ②国際協力パネル展
- ③ユニバーサルスポーツフェスティバル 2023 in Chiba（CLAIR 補助事業）
- ④2024 リトアニアウィーク

(7) その他

- ①学校教育の理解 ②外国人学生住居アドバイザー

千葉県フィルムコミッション 24

- (1) 映像関係者に対するロケーション撮影及びロケ地に関する情報提供、相談業務その他の撮影支援
- (2) フィルムツーリズムの推進
- (3) 千葉県フィルムコミッション PR
- (4) 市町村での撮影に関する調整、実績調査、市町村のフィルムコミッション設立の促進

庶務事項 28

- (1) 理事会、評議員会、監査
- (2) 賛助会員
- (3) 事務局
- (4) 規程の整備

(用語解説) 31

オール千葉による MICE 誘致・開催支援の実施

コロナ禍の影響下で、MICE の中止・延期を余儀なくされていましたが、水際対策が大幅に緩和された効果が表れ始め、リアル形式の会議開催やインセンティブ旅行が増加するなど MICE 誘致は回復基調にありました。

このような状況を踏まえ、国内外の商談会に積極的に参加し、本県が有する MICE 施設の特徴や優位性、ユニークベニューや観光資源を紹介するとともに、主催者及び旅行会社とのネットワークの維持・強化を図りました。

また、県内の大学や研究機関、ランドオペレーターなど国内関係者等との連携強化を図るとともに、国内参加者のみの MICE 誘致を継続するなど、主催者及び現地参加者への支援を実施しました。

1 誘致競争力の強化

(1) コロナ禍の MICE 開催への対応

ア MICE 開催件数

<令和5年(暦年)開催件数>

	(JNTO基準) 国際会議 (C)	企業会議 (M) インセンティブ旅行 (I) イベント (E)	合計
目標	44件	33件	77件
実績	79件	21件	100件

イ 開催された主な MICE

区分	名 称	日程	参加者数		開催場所
			上段	現地	
			下段	オンライン	
M	ハワイアン会計士協会会議 (HAPA 67 th Annual State Convention)	令和5年5月23日(火)	400名		ヒルトン成田
C	第64回日本神経学会学術大会	令和5年5月31日(水)～6月3日(土)	8,569名		幕張メッセ
C	国際シロイヌナズナ研究会議 (ICAR2023)	令和5年6月5日(月)～9日(金)	1,899名		幕張メッセ
C	第64回国際数学オリンピック 日本大会 2023	令和5年7月2日(日)～12日(水)	2,582名		幕張メッセ ／ホテル日航成田
C	第39回日本 DDS 学会学術集会	令和5年7月27日(木)～28日(金)	779名		幕張メッセ

C	9TH International Discussion Meeting on Relaxation in Complex Systems (9IDMRCS)	令和5年8月12日(土)～18日(金)	978名	幕張メッセ
C	第52回国際騒音制御工学会議 (Inter-Noise 2023)	令和5年8月20日(日)～23日(水)	2,030名 115名	幕張メッセ
C	第15回日本Acute Care Surgery学会学術集会	令和5年10月6日(金)～7日(土)	554名	グランドニッコー東京ベイ幕張
E	ラ フェスタ ミッレミア 2023	令和5年10月6日(金)～10月9日(月)	136名 (63台)	10/8-9 佐原～成田～芝山～一宮～茂原～市原～木更津～千葉
I	Natulaly Plus (マレーシア)	令和5年10月11日(水)	550名	ニューオータニ幕張
C	第67回 香料・テルペンおよび精油化学に関する討論会	令和5年10月28日(土)～30日(月)	351名	千葉大学西千葉キャンパス
C	第52回日本免疫学会学術集会	令和6年1月17日(水)～19日(金)	1,855名	幕張メッセ

ウ 主な会議誘致決定案件（誘致決定順）

	名 称	日 程	参加見込者数	開催場所
1	第34回日本老年学会総会【8学会併催】	令和7年6月27日～29日	8,000名	幕張メッセ
	<p>【主催】</p> <p>日本老年学会</p> <p>高齢者の医療やケアに関する研究を行い、高齢者の健康的な生活を支援することを目的とし、老化と老人問題、サービスに関わる研究を取り上げる学際的な学会。以下の7学会を同時開催。</p> <p>第67回日本老年医学会学術集会 日本老年社会科学会 第67回大会 第48回日本基礎老化学会大会 第36回日本老年歯科医学会学術大会 日本ケアマネジメント学会第24回研究大会 第9回日本老年薬学会学術大会 日本老年看護学会 第30回学術集会</p> <p>【決定要因】</p> <p>学会のホームページの会議開催情報を拝見し、学会長へ直接連絡しアプローチしたところ幕張メッセに興味をもってください、メッセと東京ベイ幕張ホールの抱き合わせでの提案で誘致に成功した。</p>			

	第 37 回日本臨床微生物学会総会・学術集会	令和8年2月 13日～15日	2,300名	幕張メッセ
2	<p>【主催】 日本臨床微生物学会 臨床微生物学及び感染症の診断・治療・予防の推進、病院感染の防止などに貢献することを目的とする学会で千葉初開催。</p> <p>【決定要因】 日本臨床細胞学会でお世話になった先生より、同じ大学の先生が日本臨床微生物学会の学会長に就任が決定したので話を聞いて欲しいと連絡があり、これまで横浜開催が多かったが、千葉の先生とコラボして研究していることも多く、千葉での開催にとっても魅力を感じてくださったことや、千葉市大規模コンベンション開催補助金の後押しもあり誘致に成功した。</p>			
	FRMS Forum	令和6年4月 14日～16日	100名	ヒルトン 東京ベイ
3	<p>【主催】 Fatigue Risk Management Forum (FRMS) 日本初開催の航空業界における疲労管理に関する国際会議。</p> <p>【決定要因】 千葉県内で国際会議を開催した国内関係者から関東圏での開催打診があり、千葉市及び浦安市の複数ホテルを提案し、会場やロケーションが評価され開催決定に至った。</p>			
	第 69 回紙パルプ技術協会年次大会	令和8年10月 27日～29日	1,000名	幕張メッセ
4	<p>【主催】 紙パルプ技術協会 紙パルプ産業とその関連産業に関する技術とその基礎となる学問の交流を促進することを目的とする大会。</p> <p>【決定要因】 令和4年に千葉初開催。幕張メッセの会議場と展示ホールの使いやすさと、テクニカルビジットの対応に評価をいただき、4年ぶりの開催が決定した。</p>			
	第 37 回日本神経免疫学会	令和7年8月 8日～9日	600名	幕張メッセ
5	<p>【主催】 日本神経免疫学会 神経免疫学の発展と普及を目的とする学術団体で、自己免疫を主な病態機序に持つ神経疾患及び筋疾患を対象とした学術集会を行うことで神経免疫学に興味を持っていただくことを目的とした学会。</p> <p>【決定要因】 ISNI（国際神経免疫学会）とJSNI（日本神経免疫学会）を併催する方向で動いていたが、調整がつかず同時開催は断念したものの、国内学会の千葉開催をご検討くださり幕張メッセでの開催に至った。</p>			

6	世界医学検査学会(IFBLS World Congress) /第75回日本医学検査学会【2学会併催】	令和8年9月 23日～27日	6,000名	幕張メッセ
	<p>【主催】</p> <p>日本臨床衛生検査技師会</p> <p>世界医学検査学会は、32カ国26万人からなる臨床検査技師の組織で、臨床検査技師の専門的な能力開発および技術の習得促進を目的に、2年に1回、世界各国で開催されており、日本では平成28年の神戸以来の開催。今回は、国内の医学検査学会と併催を予定している。</p> <p>【決定要因】</p> <p>学会担当者と平成28年以來の密接なつながりを受け、補助金やオール千葉のチームワークなどが評価を受け千葉が選定された。その後、海外との競合の中ロビーイングに成功し、開催に至った。</p>			
7	第34回日本小児リウマチ学会	令和7年10月 10日～12日	450名	幕張メッセ
	<p>【主催】</p> <p>日本小児リウマチ学会</p> <p>小児におけるリウマチ学に関する臨床解析及び研究を促進し、学術の進歩とその普及を図り、小児の健康の増進に寄与することを目的としている。</p> <p>【決定要因】</p> <p>令和7年開催が決定している日本臨床免疫学会事務局からの紹介で、幕張メッセで開催決定した。</p>			
8	日本国際政治学会2026年度研究大会	令和8年10月 30日～11月1日	650名	幕張メッセ
	<p>【主催】</p> <p>日本国際政治学会</p> <p>国際政治、国際政治史、地域研究その他の国際的諸問題などに関する学際的研究の推進、発展及び普及を図る学術団体。</p> <p>【決定要因】</p> <p>JCCBデータベースから過去に開催実績があり、直接アプローチをした案件。</p>			

(2) MICE 案件に関わる情報収集、分析の強化及び統計の充実

県内大学、研究機関、学会事務局等主催者となりうるキーパーソンを訪問し、会議開催予定の状況や誘致決定ポイントなどの情報収集を行いました。

また、国際会議を戦略的に誘致するため、ICCA や JCCB のデータベースから、案件発掘のリサーチやデータの収集・分析を強化しました。

海外（台湾・マレーシア・タイ・シンガポール）の旅行会社を訪問し、今後のインセンティブ旅行等の効果的な誘致活動のための市場動向調査を実施しました。

海外 MICE 見本市でのイベント開催情報を収集しました。

(3) MICE 主催者、関係者とのネットワーク強化

MICE 主催者や当財団の賛助会員を対象としたミーティングなどを開催し、新たなネットワークの構築と既存のネットワークの強化を図りました。

ア 千葉 MICE Day の開催

- ・開催日時：令和6年1月24日(水)
- ・プログラム：第1部 舞浜地区ホテル視察
第2部 基調講演、交流会（オークラ東京ベイ）
- ・参加者数：117名（MICE関係者、賛助会員等）

イ ちば MICE ネットワークミーティング

- ・開催日：5/10、7/13、11/8、3/13 ・延べ参加者数 104名

ウ 海外の旅行会社等とのネットワークの強化

ビジットジャパン MICE マートや JNTO 海外インセンティブ商談会などに参加して、インセンティブ旅行のキーパーソンとのネットワークを強化しました。

(4) 開催地の魅力を高める「千葉ならではの」の発掘と活用の促進

千葉ならではの魅力や体験価値のさらなる向上を図るため、観光庁の補助金を活用し、千葉県観光物産協会や地元関係者等と連携して、ユニークベニユーを利用したモデルイベントを実施しました。

また、ユニークベニユー、千葉の伝統芸能等のアトラクションや体験、エクスカージョンの素材を洗い出し、一覧にまとめてホームページで周知したほか、日・英・繁でのチラシを作成して MICE 主催者などに配布しました。

—主な事例—

・ユニークベニユー（見浜園）

学会名：9th International Discussion Meeting on Relaxation in Complex Systems (9IDMRCS)

日程：令和5年8月12日（土）～18日（金）

内容：和菓子作りと呈茶の体験

ライトアップして庭園での夏祭りの開催

・アトラクション・体験

学会名：第52回国際騒音制御工学会議

日程：令和5年8月20日（日）～23日

内容：浦安囃子、千葉の夏まつり（盆踊り・屋台）、折り紙、風鈴作り、屋形船乗船

・エクスカージョン

学会名：第67回 香料・テルペンおよび精油化学に関する討論会

日程：令和5年10月28日（土）～30日（月）

内容：成田山新勝寺～佐倉草ぶえの丘～飯沼本家（酒蔵見学/試飲）

2 発信力の強化

(1) WEB、SNSなどを活用した情報発信

- 当財団ホームページの改修（日・英）
- 海外向け「Chiba Update」の配信強化（年9回）
- 国内向け「CCB-IC ニュース」の配信（年4回）
- MICEプロモーションビデオの活用（海外セールス）
- 国際会議主催者への千葉県観光情報や財団ホームページへのリンク掲載
- 当財団ホームページへの学会バナー掲載（日・英）

(2) 紙媒体による情報発信

- MICEガイド（冊子）の更新
- MICE 専門誌「MICE JAPAN」（月刊誌）への掲載
- MICE 専門紙 展示会見本市への掲載
- 日刊工業新聞「横顔」代表理事就任インタビュー紹介記事掲載

(3) 多様な媒体を活用した情報発信

- 自治体と連携した広報支援
ジェイコム千葉「第64回国際数学オリンピック日本大会2023」
インタビュー（神谷千葉市長、当財団）
- 千葉テレビ「第52回国際騒音制御工学会議」開催における当財団インタビュー
- 日本政府観光局（JNTO）のHPやSNSを活用した配信（取材対応・情報提供、相互リンクでの配信等）
【英】：「第52回国際騒音制御工学会議」開催に関する情報配信、千葉の観光情報
【日】：①MICE決定に関するプレスリリース
②2023年度国際会議誘致・開催貢献賞「誘致の部」受賞会議表彰「2025年フォトンクス・電磁波工学研究に関するシンポジウム」
- 観光庁事業「ポストコロナに向けた国際会議誘致競争力向上事業」の事例集掲載（パンフレット及びHPへの掲載）
①9th International Discussion Meeting on Relaxation in Complex Systems(9IDMRCS)
②第52回国際騒音制御工学会議(Inter-Noise 2023)
- MICE開催に関するプレスリリース等

3 戦略的な誘致活動の実施

(1) 国内外の展示会、商談会、見本市への出展

MICE 見本市・商談会等へ積極的に参加し、千葉への MICE 誘致に努めました。

- IMEX Frankfurt 2023
日程 令和5年5月23日(火)～25日(木)
開催地 ドイツ(フランクフルト)
- 千葉県台湾旅行会社セールス
日程 令和5年7月10日(月)～14日(金)
開催地 台湾(台北・高雄・台中)
- JNTO シンガポール市場商談会【4市連携事業】
日程 令和5年8月28日(月)～31日(木)
開催地 シンガポール
- JNTO インセンティブ旅行商談会【4市連携事業】
日程 令和5年9月2日(土)～5日(火)
開催地 マレーシア(クアラルンプール)
- 千葉県タイ王国旅行会社セールス
日程 令和5年9月8日(金)～11日(月)
開催地 タイ王国(バンコク)
- ビジットジャパン MICE マート【4市連携事業】
日程 令和5年10月25日(水)～28日(土)
開催地 大阪
- 千葉県台湾プロモーション
日程 令和5年11月13日(月)～17日(金)
開催地 台湾(台北・高雄)
- IBTM World 2023
日程 令和5年11月27日(月)～29日(水)
開催地 スペイン(バルセロナ)
- JNTO インセンティブ旅行商談会【4市連携事業】
日程 令和5年12月4日(月)～7日(木)
開催地 台湾(台北)
- 国際 MICE エキスポ(IME2024)【4市連携事業】
日程 令和6年2月15日(木)
開催地 東京
- CCB インセンティブ旅行商談会【4市連携事業・県受託事業】
日程 令和6年3月4日(月)～5日(火)
開催地 マレーシア(クアラルンプール)

(2) 国際会議のローカルホストへの支援

国際会議の日本側の窓口となりうる学会事務局又は実行委員となる先生方に対し、会議開催に必要な情報(会議施設、宿泊施設、アフターコンベンション情報、各種支援等)を積極的に提供し、千葉開催へのPRに努めました

(3) MICE 主催者のロビー活動への支援

「PIERS 2023 Prague」(会場：チェコ・プラハ)へ担当職員を派遣し、来場者に2025年千葉大会への参加を呼びかけるとともに、地域の魅力を伝える宣伝用グッズやパンフレット等により、千葉県の魅力を発信しました。

(4) MICE 開催施設、行政機関等との連絡調整

MICE 開催に際して、幕張メッセなどのMICE施設や、千葉県など行政機関との連絡調整を行いました。

4 今後の開催に結び付け、経済効果を高める開催支援

(1) 補助金、助成金等の効果的な活用

JNTO 基準を満たすコンベンションで、経済波及効果の大きいものを中心に11件2,250千円のコンベンション開催助成金を交付しました。また、千葉県国際会議開催補助金、千葉市国際会議開催補助、成田市コンベンション開催事業補助金の制度を積極的に紹介しました。

ア コンベンション開催助成金

No.	案件名	日程	開催方法	支給状況
1	第64回日本神経学会学術大会	2023/5/31~6/3 (4日間)	リアル	支給済
2	第64回 国際数学オリンピック 日本大会 2023	2023/7/2~7/12 (11日間)	リアル	支給済
3	第13回国際膜会議	2023/7/9~7/14 (6日間)	リアル	支給済
4	第36回日本小児救急医学会学術集会	2023/7/22~7/23 (2日間)	ハイブリッド	辞退
5	第39回日本DDS学会学術集会	2023/7/27~7/28 (2日間)	リアル	辞退
6	第52回国際騒音制御工学会議	2023/8/20~8/23 (4日間)	リアル	辞退
7	第20回 日本加速器学会年会	2023/8/29~9/1 (4日間)	ハイブリッド	支給済
8	日本人間工学会第64回大会	2023/9/7~9/8 (2日間)	リアル	支給済

9	第2回IVR日本支部国際会議 (IVRJ2023)	2023/9/16~9/18 (3日間)	リアル	支給済
10	第15回日本Acute Care Surgery 学会学術集会	2023/10/6~10/7 (2日間)	リアル	支給済
11	第68回日本聴覚医学会総会	2023/10/1~10/13 (3日間)	リアル	支給済
12	第67回 香料・テルペンおよび精油 化学に関する討論会 (The 67th TEAC in CHIBA)	2023/10/2~10/30 (3日間)	リアル	支給済
13	第64回日本肺癌学会学術集会	2023/11/4~11/5 (2日間)	リアル	支給済
14	第36回日本動物実験代替法学会	2023/11/2~11/29 (3日間)	ハイブリッド	辞退
15	第8回国際乳房オンコプラスティック サージェリー学会 および 第2 回国際乳腺内視鏡ロボット手術学会 【2学会併催】	2023/12/4~12/6 (3日間)	リアル	支給済

(2) 県、開催都市の観光や物産等の情報提供や物産の販売の手配等

MICE開催時に、千葉の観光や物産等の魅力を参加者に紹介するためのインフォメーションデスクや物産ブースの設置を主催者に働きかけました。

(3) ボランティアの手配

MICE主催者のニーズに応じて、当財団に登録しているボランティア（語学、日本文化等）や県内各地で活躍する観光ボランティアガイド等を派遣しました。

(4) 多様な開催支援

プレスリリースなどマスメディアを通じた会議の開催情報や併催される市民公開講座の告知、電光掲示による開催案内、千葉の伝統芸能の紹介・活用、シャトルバスの運行、知事・市町村長の臨席、挨拶等の要請など様々な支援メニューを活用して、円滑な会議の開催を支援しました。

—支援の例—

9th International Discussion Meeting on Relaxation in Complex Systems
(9IDMRCS)

会期：令和5年8月12日（土）～18日（金）

- ・エクスカージョン～佐原と酒造見学、鋸山ハイキングの提案・実施
- ・語学ボランティアの手配 等

第52回国際騒音制御工学会議

会期：令和5年8月20日（日）～23日（水）

- ・千葉県知事招請レター発出、知事の開会式への出席要請
- ・後援名義使用の承認申請の支援
- ・企画提案書作成サポート、プロモーション資料の提供 等

5 国際会議観光都市等との連携事業の実施

(1) 4市との情報交換等の連携強化

国際会議観光都市（千葉市、成田市、木更津市、浦安市）の施策に則したMICE誘致の促進を図るため、最新の誘致・開催状況や各市が注力する分野について、担当課と情報交換の会議を開催しました。

また、MICE開催に積極的な柏市などに対し、誘致に向けた支援を実施しました。

- 第1回連絡会 令和5年5月19日（金）（4市合同）
- 第2回連絡会 令和5年9月29日（金）（成田市）
- 第3回連絡会 令和5年10月2日（月）（木更津市）
- 第4回連絡会 令和5年10月3日（火）（浦安市）
- 第5回連絡会 令和5年10月5日（木）（千葉市）

(2) 4市連携事業の効果的な実施

- ・JNTO シンガポール市場商談会 【再掲】
日程 令和5年8月28日（月）～31日（木）
開催地 シンガポール
- ・JNTO インセンティブ旅行商談会【再掲】
日程 令和5年9月2日（土）～5日（火）
開催地 マレーシア（クアラルンプール）
- ・ビジットジャパン MICE マート【再掲】
日程 令和5年10月25日（水）～28日（土）
開催地 大阪
- ・JNTO インセンティブ旅行商談会【再掲】
日程 令和5年12月4日（月）～7日（木）
開催地 台湾（台北）
- ・国際 MICE エキスポ（IME2024）【再掲】
日程 令和6年2月15日（木）
開催地 東京
- ・CCB インセンティブ旅行商談会【再掲】
日程 令和6年3月4日（月）～5日（火）
開催地 マレーシア（クアラルンプール）

6 地域活性化への貢献

(1) 幕張新都心の活性化

幕張メッセ、幕張メッセ関連企業懇談会、幕張新都心賑わいづくり研究会などと連携し、街の賑わいイベントへの支援などを実施しました。

主なイベント支援

・マクハリイルミ23/24

・La Festa Mille Miglia (ラ・フェスタ・ミッレミア) 2023

(2) 千葉ロッテマリーンズかもめ会

千葉ロッテマリーンズを応援する経済人を会員とする「千葉ロッテマリーンズかもめ会」の事務局として激励観戦会などを実施しました。

国際交流・国際協力の促進と多文化共生社会づくり

千葉県が将来的に減少傾向と見込まれる中、県内在留外国人数は高い伸びを示しています（令和5年12月現在千葉県内在留外国人数204,091人、過去10年間で約88%増、法務省在留外国人統計）。

こうした状況を受け、県内の外国人が安全で快適な生活を営むことができるよう、多言語による相談事業や、外国人向けの日本語教室の開催、日本語教育に携わる関係者の人材育成、災害発生時の多言語による情報提供などの在住外国人支援を行いました。

また、外国人を含めたすべての県民が、地域社会の担い手として、共に助け合い活躍していくという視点が、これまで以上に重要になっていることから、一般県民を対象に国際理解を促進するためのセミナーを開催したほか、在住外国人を小中学校に講師として派遣し自国の文化を紹介する交流事業、国籍や障害の有無にかかわらず誰もが楽しめるパラスポーツを通じた交流事業の実施など、多文化共生社会に向けた取組を積極的に実施しました。

1 中核組織としての機能の強化

(1) 国際交流・協力等ネットワーク会議

市町村、市町村国際交流協会、県内の民間国際交流団体等を対象に、千葉県、千葉県国際交流センター、JICA東京による実施事業の周知や、団体活動に関する情報交換を図るための会議を開催しました。

- ・開催日：令和5年10月5日（日）
- ・会場：千葉市文化センター9階会議室
- ・参加者数：42名
- ・内容：

a 団体・活動紹介

(a) 国際交流分野

市川市国際交流協会事務局長 高梨治夫氏

「国際交流活動の再開について」

(b) ウクライナ分野

パンコーヴァ・オルガさん（ウクライナ避難民、敬愛大学地域連携センター）

「本当のこと」を知る大切さ～ウクライナから避難して

(c) 国際協力分野

松戸市経済振興部 国際推進課 主任主事 佐川花氏

「日本梨をドミニカ共和国の特産品に！」

(d) 国内行事分野

佐倉国際交流基金 高橋副学長

「佐倉市国際文化大学について」

b 分科会

(a) 国際交流 (b) ウクライナ (c) 国際協力

(2) 県内の外国人相談関連の機関、担当者を対象とした対応力向上のための研修・意見交換会（県受託事業）

日頃、県内の在住外国人からの生活相談等に応じている市町村や地域の国際交流協会、福祉分野等の相談支援機関等の相談担当者を対象に、外国人相談に役立つ知識の習得や情報の共有及び意見交換を行いました。

- ・実施日： 令和6年2月15日（木）
- ・会場： Zoomによるオンライン開催
- ・内容：
 - ・講義「出入国在留管理行政を巡る最近の動向」（東京出入国在留管理局 北村 晃彦氏）
 - ・講義「外国人相談者に寄り添う支援、ソーシャルワークの取組・連携について」（社会福祉法人日本国際社会事業団 石川美絵子氏）
 - ・質疑応答・意見交換
- ・参加者数： 41名

(3) 地域日本語教育関係者ミーティング

県内で活動する日本語学習支援者や市町村職員等を対象に、活動に役立つ情報の提供や、意見交換等を行うため、県が行う会議に協力しました。

開催日 令和6年2月9日（金）

会場 Zoomによるオンライン開催

講師 深江新太郎氏（NPO 多文化共生プロジェクト）

「初期日本語学習者の伝えたいことに寄り添っていく聞く力とは」

参加者数 18名

(4) 情報提供

千葉県国際交流センターの主催・共催事業の案内、県内の在住外国人への生活情報や相談業務、災害に関する最新情報等を提供しました。

ア 会報「国際交流つうしん」の発行

市町村国際交流団体や外国人コミュニティに馴染みのあるレストラン、外国にルーツのある児童・生徒が通うフリースクール等の取材を通し、外国人住民への理解を促進するとともに、多文化共生理解促進講座や地域日本語教育推進事業などについて紹介した。

- ・7月（110号）、11月（111号）、3月（112号）。

（7・11月号 各10,000部、3月号7,500部発行）

- ・ホームページにも掲載
- ・対象：県民や県内の民間交流団体、ボランティア等

イ ホームページによる情報提供

R5 アクセス数：50,258

ウ SNSの活用

- ・Facebook フォロワー数：985名
- ・X（旧 Twitter）フォロワー数：49名 ※それぞれ R6.5.1 現在

2 多文化共生の促進と在住外国人が暮らしやすい環境づくり

(1) 国際交流ボランティア

国際交流や多文化共生の分野におけるボランティアの活動を通じて、県民の異文化交流を促進しました。

また、ホームページ等で国際交流や多文化共生に関する事業への参加を呼びかけるとともに、ボランティアに登録された方に活動の場を紹介しました。

ア 語学ボランティア

通訳や翻訳等、語学を通じて国際交流を図るボランティア

- ・登録者数：1,187名
- ・紹介件数：16件（延べ2,120名のボランティアに紹介）

イ ホストファミリーボランティア

外国人を家庭に招待して国際交流を図るボランティア

- ・登録者数：344家庭
- ・紹介件数：0件

ウ 文化ボランティア

趣味、特技、外国生活体験等を生かして国際交流を図るボランティア

- ・登録者数：241名
- ・紹介件数：0件

エ 日本語ボランティア

外国人と日本語によるコミュニケーションを通じ国際交流を図るボランティア

- ・登録者数：240名
- ・紹介件数：3件（延べ697名のボランティアに紹介）

オ 事業ボランティア

イベントの支援や災害時の外国人支援を通じ国際交流を図るボランティア

- ・登録者数：172名
- ・紹介件数：0件

（参考）国際交流ボランティア数の推移

種別	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
語学（名）	1,877	1,076	1,108	1,157	1,187
ホストファミリー（家庭）	346	336	336	340	344
文化（名）	257	241	240	243	241
日本語（名）	153	160	195	217	240
事業（名）	125	135	153	163	172
計（延べ）	2,758	1,948	2,032	2,120	2,184

※語学ボランティアについては、令和2年度（コロナ禍）に登録更新希望調査を実施し、宛先不明、調査未回答者の退会処理を行ったことから大きく減少している。

(2) 地域日本語教育

県、市町村、市町村国際交流協会等の関係機関と連携し、日本語教育関連の情報収集、課題把握に努め、新たに日本語学習支援を行う人材の育成や既存の日本語学習支援者のスキルアップを図り、地域日本語教育を総合的に推進しました。

①総括コーディネーター（県受託事業）

県内の日本語教育関係者間の連絡・調整を行い、日本語教室や国際交流協会等との対話を中心に、情報収集や課題の把握、人材の育成・発掘を行う「総括コーディネーター」1名（財団職員）を配置しました。

②地域日本語教育コーディネーター（県受託事業）

地域や外国人の特性等に対応した教育プログラムを構想し、日本語教室への指導・助言等を行う「地域日本語教育コーディネーター」として、油川美和氏を配置しました。

③日本語学習支援者基礎講座（県受託事業）

在住外国人に対し日本語の学習支援を希望する県民を対象に、基礎的な知識や支援方法を学ぶ講座を実施しました。

・日本語学習支援者研修（基礎編）

開催日 令和5年6月1日（木）・6月8日（木）・6月15日（木）・6月22日（木）・6月29日（木）

会場 Zoomによるオンライン開催

講師 有田玲子氏（東京にほんごネット）

参加者数 29名

・日本語学習支援と文化理解を学ぶ講座 in 千葉県

開催日 令和5年11月2日（木）、11月10日（金）・11月15日（水）、11月22日（水）、11月29日（水）

会場 Zoomによるオンライン開催

講師 徳永あかね氏（神田外語大准教授）、高橋道恵氏（千葉科学大学非常勤講師）、吉田曜子氏（国際協力日本語学院教師）、油川美和氏、吉野文氏（千葉大学大学院教授）

参加者数 22名

④日本語学習支援者フォローアップ講座（県受託事業）

県内で活動する日本語学習支援者等を対象に、日ごろの活動において更なる資質向上を図るための実践的な講座を開催しました。

・子どもへの支援活動編

開催日 令和5年9月7日（木）

会場 幕張テクノガーデン会議室

講 師 高柳なな枝氏（地球っ子クラブ2000）
「外国ルーツの子どもたちと豊かな学びを目指して」
参加者数 22名

・生活者（大人）への支援活動編

開催日 令和5年9月26日（火）
会 場 幕張テクノガーデン会議室
講 師 鈴木英子氏（公益財団法人 宮城県国際化協会）
「学習者の視点に立った漢字学習～漢字を楽しく効果的に支援
するために～」
参加者数 21名

⑤オンライン日本語教室（県受託事業）

多様な日本語学習機会の提供に資するため、オンライン地域日本語教室を開催しました。

開催日 令和6年1月11日（木）・1月18日（木）・1月25日
（木）・2月1日（木）・2月8日（木）
会 場 Zoomによるオンライン開催
講 師 油川美和氏他、千葉県国際交流センターに登録のある日本語教
師有資格者2名
参加者数 9名 このほか日本人の学習支援者4名

⑥情報収集・発信（県受託事業）

「あなたの町の日本語教室」、「日本語学校」、「子どものための日本語教室の情報」など日本語学習関連の情報を当財団のホームページに掲載し、日本語学習を希望する外国人に提供しました。

(3) 外国人相談

県内在住外国人が安全で快適な生活を営むことができるよう、多言語で外国人相談を実施しました。

①外国人相談窓口（県受託事業）

13か国語対応の外国人相談窓口を設置し、医療、出入国、就労等さまざまな相談を受け付け、解決に向けてサポートしました。

対応言語：日本語・英語・中国語・スペイン語・ポルトガル語・韓国語・
ベトナム語・タガログ語・ネパール語・タイ語・インドネシア
語・ロシア語・ヒンディー語

相談件数：1,586件

相談内容：①出入国 ②法律・諸制度 ③就労 ④渉外戸籍 ⑤日本語教室・講座（多い順5位まで）

（コロナ関連 11件 症状、生活困窮等）

（ウクライナ関連 35件 住宅支援、日本語支援等）

相談者国籍：①日本（注）②中国 ③フィリピン ④ペルー ⑤ベトナム（多い順5位まで）

（注）相談者の代理として、日本人の配偶者、知人、通訳等が相談するケース、外国人への対応に関して日本人が相談するケース等

（参考）外国人相談の状況

種別		年度				
		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
件数（件）		1,223	1,639	1,373	1,539	1,586
相談内容	1位	出入国	就労	出入国	医療	出入国
	2位	渉外戸籍	医療	就労	出入国	法律・諸制度
	3位	就労	法律・諸制度	医療	法律・諸制度	就労
	4位	法律・諸制度	出入国	渉外戸籍	渉外戸籍	渉外戸籍
	5位	人権・身の上	各種情報案内	法律・諸制度	生活一般	日本語教室・講座
相談者の国籍	1位	日本	日本	ペルー	日本	日本
	2位	ペルー	ペルー	日本	中国	中国
	3位	中国	中国	中国	フィリピン	フィリピン
	4位	フィリピン	フィリピン	フィリピン	ネパール	ペルー
	5位	アメリカ	アメリカ	イギリス	アメリカ	ベトナム

注）「相談内容」「相談者の国籍」は、多い順に5位まで。

②外国人無料法律相談（県受託事業）

県内の在住外国人が抱える生活上の問題の法的解決を支援するため、千葉県弁護士会及び千葉県行政書士会と協力して、無料の法律相談を実施しました。

開催日：令和5年4月3日、5月1日、5月19日、6月5日、
7月10日、8月7日、9月4日、9月15日、10月2日、
10月20日、11月13日、12月4日、
令和6年1月15日、2月5日、3月4日
奇数月は行政書士を含む。

会場：当財団研修室等

相談者数：71名

③外国人無料法律相談（県弁護士会との共催事業）

千葉県弁護士会と共催による「外国人のための法律相談会」を実施しました。

開催日：令和5年6月20日（火）、12月21日（木）

会場：当財団研修室等

相談者数：6月（13名）、12月（8名）、計21名

④職員の対応力向上のための研修参加、関係機関との連携

a 各種研修への参加等（県受託事業）

相談業務を実施する上で参考になる情報を収集するため、相談員を対象とした各種研修会に計17回参加しました。

- ・東京出入国在留管理局主催 外国人相談窓口連絡会、外国人相談窓口相談員研修会
- ・法テラス本部国際室主催 外国人支援者向けセミナー 基礎編、応用編
- ・全国市町村国際文化研究所、（一財）自治体国際化協会主催
自治体外国人施策の実務、外国人相談窓口の運営
- ・（一財）自治体国際化協会主催 地域国際化協会職員国内研修
- ・（公財）海外日系人協会主催 在日日系人のための生活相談員セミナー 等

b 関連機関との連携

外国人支援に密接に関係する関連機関との連携促進のため、県弁護士会、県医師会、外国人支援関係機関等が主催する各種委員会、会議等へ参加し、情報収集・意見交換を計16回行いました。

（4）災害時の支援

災害発生時に、日本語の理解が十分でないために必要な情報を得られず、困難に直面する可能性のある外国人住民を支援しました。

①千葉県災害時多言語支援センター

千葉県との協定に基づき、大規模災害発生時に「千葉県災害時多言語支援センター」を設置し、多言語による情報提供や市町村等への通訳・翻訳支援、避難所等へのボランティアの派遣、外国人住民への相談対応等を行うこととしています。

令和5年度は、次のとおり「千葉県災害時多言語支援センター」を2回設置しました。

- ・千葉県南部を震源とした地震発生（5月11日（木））
- ・台風13号接近（9月8日（金））

②災害時多言語支援センター設置訓練

開催日：令和5年10月19日（木）

会場：千葉市文化センター セミナー室5階

講師：高橋伸行氏（特定非営利活動法人 多文化共生マネージャー全国協議会）
土井義彦氏（（一財）自治体国際化協会）

参加者数：13名

③災害時外国人サポーター養成講座

市町村、市町村国際交流協会やボランティア等と連携し、災害発生時に支援者として活躍できるサポーターを養成するとともに、外国人住民に防災の理解を促すための講座を、千葉県等と共催で開催しました。

開催日：令和5年12月2日（土）

会 場：館山市コミュニティセンター1階

講 師：「災害時に外国人が直面する課題とボランティアの役割」高橋伸行氏
「災害時に役立つ『やさしい日本語』」土井義彦氏

参加者数：38名

開催日：令和6年1月21日（日）

会 場：東金市役所 第二庁舎 5階 501・502会議室

講 師：「災害時に外国人が直面する課題とボランティアの役割」高橋伸行氏
「災害時に役立つ『やさしい日本語』」松本義弘氏（（一社）国際多文化
研修ラボ）

参加者数：23名

（5）出前講座

①ちば出前講座

県民の国際理解や国際協力への意識啓発等を図るため、団体、学校、市町村等へ在住外国人講師を紹介し、出身国の文化、習慣等を伝える講座を開催しました。

紹介件数：10件 紹介人数：延べ20名 参加者数：656名

②多文化共生社会理解促進出前講座（CLAIR 補助事業）

小中学校、特別支援学校、医療・福祉施設等において、多文化共生について考えるきっかけとなる、外国人講師による交流授業を実施しました。

紹介件数：15件（小学校12校 中学校2校、医療機関1件）

紹介人数：延べ84名 参加人数：1,374名

③外国人講師意見交換会（CLAIR 補助事業）

新たに講師を務めていただく外国人を主な対象とした研修会を実施しました。

開催日：令和5年4月16日（日）、23日（日）

会 場：幕張テクノガーデンD棟 1401会議室

内 容：講演デモンストレーション「カルロスの学び」

講 師：上村 寿安 カルロス 氏

参加者数：25名

④「世界小児がん啓発キャンペーン」における交流（CLAIR 補助事業）

小児がんを経験した子どもたちと家族を対象に、外国人講師を招き、外国の紹介とワークショップを通じて交流しました。

開催日：令和5年9月9日（土）
内 容：世界とつながるワークショップ
講演「ペルーに行ってみよう」上村 寿安 カルロス氏
講演「パキスタンってどんな国？」
シディキ タンヴィル バルニー氏
会 場：幕張テクノガーデンD棟 1401 会議室、千葉ポートタワー
参加者数：35名

⑤「エコメッセちば2023」における交流（CLAIR 補助事業）

エコメッセちば2023に出展し、外国人講師を招いて来場者と交流しました。

開催日：令和5年10月15日（日）
内 容：講演「アメリカの紹介」モーシュ イエン氏
講演「ブラジルの紹介」長島ミリアン 氏
フードドライブの実施
会 場：幕張メッセ コンベンションホール
参加者数：約50名

（6）国際理解、国際交流

①国際理解セミナー

県民の国際理解の増進を図るため、国際関係の第一線で活躍する有識者による講演会を、広く県民を対象に開催しました。

第1回

- ・開催日：令和6年1月28日（日）
- ・会 場：千葉県教育会館 大ホール
- ・内 容：①パネルディスカッション
②講演「グローバル・千葉の魅力を高めるために」
～職場や地域での多文化共生を考える～
- ・講師・ファシリテーター：堀永乃氏（グローバル人財サポート浜松 代表理事）
- ・参加者数：112名 ※千葉県と共催

第2回

- ・開催日：令和6年2月23日（金）
- ・会 場：千葉市文化センター5階セミナー室
- ・内 容：講演「パプアニューギニア」ってどんな国？
～未知の国パプアニューギニアから考える多文化共生～
バハウ サイモン ピーター先生（城西国際大学 特命教授）
- ・参加者数：89名
※JICA 東京 「教師海外研修 in ザンビア」報告会と同時開催

②国際協力パネル展

国際協力や国際理解の意識を高めるため、JICA など関係機関と合同でパネル展を開催しました。

開催日：令和5年6月27日（火）～7月3日（月）

会場：そごう千葉店地下1階そごうギャラリー（連絡通路）

③ユニバーサルスポーツフェスティバル2023 in Chiba（CLAIR 補助事業）

様々な国籍や年齢、障がいのある方々が集まり、一緒にパラスポーツ（ボッチャ、風船バレー、卓球バレー）を体験しました。

開催日：令和5年5月14日（日）

会場：千葉市子ども交流館

参加者数：83名

※JICA 千葉デスクと共催

④2024 リトアニアウィーク

駐日リトアニア大使を招いて、リトアニアを紹介するイベントを開催しました。

開催日：令和6年3月7日（木）～14日（金）

会場：幕張テクノガーデン CD 棟 301 室、2F／3F アトリウム

内容：パネル展「写真で旅するリトアニア」

講演「知られざる国・リトアニア」オーレリウス・シーカス 特命全権大使（駐日リトアニア大使館）

講演「リトアニアの食文化について」クリスティーナ・ミネイキエネ 農務官（駐日リトアニア大使館）

コンサート「ピアノ三重奏によるオープニングコンサート」

演奏：千葉交響楽団

演奏曲：リトアニア国歌、リトアニア民謡、千葉にゆかりのある童謡 他

参加者数：117名

※千葉県と共催

（7）その他

①学校教育の理解

日本の学校教育システムの理解を促すため、学校教育システムの概要や学校からの「おたより」をホームページに掲載しました。

令和5年度アクセス数：999件

②外国人学生住居アドバイザー

県内に居住在住を希望する外国人学生の住居確保を支援するため、一般社団法人千葉県宅地建物取引業協会及び公益社団法人全日本不動産協会千葉県本部の協力を得て、45店舗が外国人学生住居アドバイザーとして選任され、住宅に関する情報提供や助言を行いました。

千葉県フィルムコミッション

映画やドラマ等を通して、千葉県の知名度、情報発信、文化の向上を図り、観光客の来県促進等に寄与するよう千葉県が実施するフィルムコミッション運営事業を受託し、千葉県のフィルムコミッションの総合窓口としての役割に加え、「MICEエリア千葉」の情報発信を行うため、次の事業を実施しました。

(1) 映像関係者に対するロケーション撮影及びロケ地に関する情報提供、相談業務 その他の撮影支援

令和5年度撮影支援実績

()は昨年度の件数

受付件数	撮影依頼件数	
	うち県内撮影件数 目標：48件	
2,754件 (2,948件)	326件 (337件)	88件 (92件)

令和5年度 主な撮影支援作品

媒体	タイトル	撮影地
映画	あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら	栄町
	恋わずらいのエリー	大多喜町
	六人の嘘つきな大学生	千葉市
	35年目のラブレター	佐倉市、我孫子市
	Aichaku 愛着	千葉市、木更津市
	愛に乱暴	千葉市
	片思い世界	千葉市
ドラマ	テレビ東京「シガテラ」	市川市
	WOWOW「フィクサー」	千葉市
	フジテレビ スペシャルドラマ 「ミステリと言う勿れ」	館山市
	日本テレビ「CODE」	千葉市、木更津市、
	TBS「ラストマン」	野田市、柏市、木更津市
	Netflix ドラマ「極悪女王」	千葉市、八千代市
	NHK「大奥」	佐倉市
	TBS「下剋上球児」	市原市、君津市、野田市、 茂原市、千葉市、袖ヶ浦市
	朝日放送「何曜日に生まれたの」	千葉市、鴨川市、南房総市

ドラマ	Netflix ドラマ「地面師」	千葉市
	テレビ朝日「おっさんずラブ ーリターンズー」	市川市、鋸南町
	AmazonPrime ビデオ「阿修羅のごとく」	千葉市
P V ・ その他	千葉県立現代産業科学館 令和 5 年度プラネタリウム上映会	大多喜町、市原市、いすみ市、富津市、木更津市、芝山町、栄町
	菅田将暉 MV	四街道市
	ETV 特集「個人的な大江健三郎」	匝瑳市
	住宅メーカーTVC	九十九里町

(2) フィルムツーリズムの推進

ア 映画「アンダーカレント」タイアッププロモーション

- ・令和 5 年 9 月 15 日（金）～10 月 20 日（金）
- ・ロケ地となった銭湯（市川市）にて、
ロケシーン画像パネル展
半券キャンペーン（先着 50 名に公式グッズ等をプレゼント）
ロケ地見学会（事前応募 10 名参加）を実施。
- ・チーバくん公式 X からロケ地情報発信
- ・ロケ地でのチーバくん画像を活用した WEB メディア向けリリース発信。
Yahoo!ニュース他 8 媒体にて記事掲載。
- ・千葉県版映画公式ポスターを制作し、県内全銭湯に配布・掲示。
- ・NHK「ひるまえほっと」にてロケ地となった銭湯、周辺地域を紹介。

イ ドラマ「下剋上球児」タイアッププロモーション

- ・三重県アンテナショップ「三重テラス」にて、三重県と合同のロケシーン・観光情報パネル、劇中小道具展（令和 5 年 11 月 18 日（土））。
- ・ロケ地となった市川市、野田市にて、ロケシーンパネル展実施のため
権利元と交渉（令和 5 年 12 月 18 日（月）、令和 6 年 2 月 28 日（水））。

ウ「映画・ドラマロケツーリズムの祭典」船橋市と共同出展

- ・令和 6 年 3 月 2 日（土）～3 月 8 日（金）
- ・東京ロケーションボックス主催「映画・ドラマロケツーリズムの祭典」へ出展し、千葉県フィルムコミッションの支援実績や、船橋市の支援実績・観光情報のパネル展示（於 新宿駅西口イベント広場）。

エ 「ちば観光ナビ」ロケ特集ページを掲載

- ・令和6年3月27日（水）～
- ・「浦安鉄筋家族」「20歳のソウル」の特集ページを作成し掲載。
- ・ロケ地となった施設や周辺の観光地情報を合わせて掲載することで、ロケツーリズムを推進。

(3) 千葉県フィルムコミッションPR

ア ジャパンフィルムコミッション主催ロケ地フェア出展

- ・令和5年8月3日（木）、令和6年1月15日（月）
- ・大多喜町、佐倉市と共同出展

イ 地域に眠る映像作品題材のPR

- ・令和6年1月15日（月）
- ・映像制作者に向け、佐倉市「臼井城の戦い」PR動画を制作、ロケ地フェア他でPR

(4) 市町村での撮影に関する調整、実績調査、市町村のフィルムコミッション設立の促進

ア 千葉県内映画・ドラマ等撮影実績調査

- ・第1回：令和5年4月1日～令和5年9月30日
- ・第2回：令和5年4月1日～令和6年3月31日

<第1回 調査結果>

(千葉県FC) 撮影件数 : 45件
撮影述日数: 94日

(市町村合計) ※千葉県フィルムコミッション実績は含まない
撮影件数 : 1,011件
撮影述日数: 1,579日

<第2回 調査結果> ※第1回の結果を含む年間実績を集計

(千葉県FC) 撮影件数 : 88件
撮影述日数: 185日

(市町村合計)

調査中

イ フィルムコミッション市町村担当者会議

ちばプロモーション協議会と共同開催し、市町村フィルムコミッション担当者のみならず、観光協会や商工団体、企業などからも参加。撮影実績を活用したプロモーション事例などを共有しながら、フィルムコミッション事業活性化を促す会議を開催しました。

- ・開催日：令和5年6月20日(火)
- ・会場：オークラ千葉ホテル
- ・参加者数：34市町村48名、10団体14名 計62名
- ・実施内容：

【説明】

- ・フィルムコミッション業務やロケツーリズムについて
- ・撮影実績調査及びロケツーリズム施策実施経費助成金について
〈千葉県フィルムコミッション/観光誘致促進課〉

【講演】

- いばらきフィルムコミッション事例紹介
誰もが知るあの怪獣映画の新作 誘致から広報展開まで
〈(株)プロジェクト茨城 金澤大介氏〉

【参加者交流】

- 「意見交換で広がるアイデア！他団体との連携で
もっと広がるロケ支援、プロモーション展開」
〈千葉県フィルムコミッション・参加者〉

ウ 「映画作品の権利処理」講演会

市町村フィルムコミッション担当者を対象に、映画作品の権利構造や映画制作の座組についての講演会を行いました。また日々の業務へ役立てられるよう、講演の内容を動画で収録し、市町村担当者と共有しました。

- ・開催日：令和5年12月4日(月)
- ・会場：幕張テクノガーデン D棟 1401号室
- ・講師：(一社)日本映画製作者連盟 事務局次長 堀口慎氏
- ・内容：映画作品にまつわる諸権利の構造や映画制作の座組について
- ・参加者数：16市町村19名、2団体6名 計25名

庶務事項

(1) 理事会、評議員会、監査

ア 理事会・評議員会

定款に従い、当財団の議決機関として理事会・評議員会を、予算執行等の監査機関として監事を設置している。

令和6年3月31日現在、理事14名（うち常勤：代表理事1名、業務執行理事1名）、評議員19名及び監事3名が就任している。

《理事会・評議員会の開催経過》

	開催日	内 容
第1回 理事会	令和5年6月1日 (木)	議案6件 <ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度事業報告及び決算について ・基本財産の指定について ・名誉会長の委嘱について ・評議員の選任について ・役員の選任について ・定時評議員会（令和5年度第1回評議員会）の招集について 報告事項1件 <ul style="list-style-type: none"> ・代表理事、業務執行理事の職務の執行状況
第1回 評議員会	令和5年6月15日 (木)	議案3件 <ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度事業報告及び決算について ・評議員の選任について ・役員の選任について 報告事項2件 <ul style="list-style-type: none"> ・名誉会長の委嘱について ・基本財産の指定について
第2回 理事会 (書面開催)	令和5年6月15日 (木)	議案2件 <ul style="list-style-type: none"> ・代表理事の選定について ・業務執行理事の選定について
第3回 理事会 (書面開催)	令和5年8月10日 (木)	議案3件 <ul style="list-style-type: none"> ・評議員の選任について ・役員の選任について ・評議員会（令和5年度第2回評議員会）の招集について
第2回 評議員会 (書面開催)	令和5年8月31日 (木)	議案2件 <ul style="list-style-type: none"> ・評議員の選任について ・役員の選任について
第4回 理事会	令和6年3月6日 (水)	議案5件 <ul style="list-style-type: none"> ・第7次中期計画について ・令和6年度事業計画について ・令和6年度予算について ・役員の選任について

		<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度第3回評議員会の招集について 報告事項1件 ・代表理事、業務執行理事の職務の執行状況
第3回 評議員会	令和6年3月22日 (金)	議案4件 <ul style="list-style-type: none"> ・第7次中期計画について ・令和6年度事業計画について ・令和6年度予算について ・役員を選任について
第5回 理事会 (書面開催)	令和6年3月28日 (木)	議案1件 <ul style="list-style-type: none"> ・業務執行理事の選定について

イ 監査

監 査	開催日	議 題
令和4年度監査	令和5年5月19日	事業報告、決算監査

(2) 賛助会員

ア 賛助会員数（令和6年3月末現在）

正会員	団体	297	個人	0	計	297
国際交流会員	団体	97	個人	372	計	469

<前年度との比較>

	令和5年度 (令和6年3月末現在)	令和4年度 (令和5年3月末現在)	増減
正会員	297	314	△17
団体会員（団体）	297	313	△16
個人会員（名）	0	1	△1
国際交流	469	521	△52
団体会員（団体）	97	93	+4
個人会員（名）	372	428	△56

イ 令和5年度新規加入賛助会員

正会員 団体5 個人0

1	ホテルシュランザ MAKUHARI BAY
2	ヒビノメディアテクニカル株式会社
3	トレンディワールド株式会社
4	株式会社ティーケーピー
5	ホテルシュランザ CHIBA

(入会順)

国際交流会員 団体4、個人12

(参考) 賛助会員数の推移

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
正会員	315	314	315	314	297
団体会員(団体)	313	312	313	313	297
個人会員(名)	2	2	2	1	0
国際交流会員	823	733	646	521	469
団体会員(団体)	92	90	91	93	97
個人会員(名)	731	643	555	428	372

(3) 事務局

令和6年3月31日現在の事務局職員数 (単位:名)

区分	プロパー 臨時	再雇用	出 向 派 遣	嘱 託	その他	計
事務局長		1				1
総務部			2	1		3
MICE 事業部	7	3	4	4		18
国際交流センター	3	1		2	1	7
合 計	10	5	6	7	1	29

「その他」は、JICA 常駐職員。

(4) 規程の整備

職員の就業規則及び給与規程、会員規程、経理規程等のうち、次のとおり規程改正を行った。

令和5年4月1日施行

規程等名称	主な改正内容等
就業規則 嘱託等取扱要綱	介護休暇について、県と同様の名称に合わせるため看護休暇と改め、関係規定について所要の改正を行った。

令和5年6月7日施行

規程等名称	主な改正内容等
嘱託等取扱要綱	県に準じて期末手当の支給率を改定。

令和6年1月15日施行

規程等名称	主な改正内容等
職員給与規程	県に準じて期末手当の支給率を改定。
再雇用に関する要綱	//

(用語解説)

●JNTO (Japan National Tourism Organization)

独立行政法人 国際観光振興機構 (通称日本政府観光局) の略称。

海外における観光宣伝、外国人観光旅客に対する観光案内その他外国人観光旅客の来訪の促進に必要な業務を効率的に行うことにより、国際観光の振興を図ることを目的としている。

●JNTO 基準の国際会議

次の(1)～(4)を全て満たす会議。

- (1)主催者：国際機関・国際団体 (各国支部を含む) 又は国家機関・国内団体 (各々の定義が明確ではないため「特定企業の利益を追求することを目的とした会議」の主催者を除く全てが対象)
- (2)参加者総数：50 名以上
- (3)参加国：日本を含み 3 か国以上
- (4)開催期間：1 日以上

●国際会議観光都市

国際会議施設、宿泊施設のハード面やコンベンションビューローなどのソフト面での体制が整備されており、コンベンションの振興に適すると認められる市町村を、市町村からの申請に基づき、観光庁長官が国際会議観光都市として認定する制度。日本全国で 53 箇所あり、千葉県では千葉市・成田市・木更津市・浦安市の 4 市。

根拠法令は「国際会議等の誘致の促進及び開催の円滑化等による国際観光の振興に関する法律」。

●ICCA (International Congress and Convention Association)

国際会議協会本部アムステルダム の略称。

1963 年に創設された国際会議に係わる業界関係者の知識と人脈を構築し、世界各国で国際会議を開催するための情報交換を目的とする団体。現在、世界 87 カ国の約 900 団体の政府観光局、コンベンションビューロー、会議施設、ホテル、リゾート等の業界関係者が所属している。

●ICCA 基準の国際会議

以下の条件を満たす、国際機関・国際団体 (各国支部を含む)、または国家機関・国内団体 (各々の定義が明確でないため、民間企業以外は全て) が主催する会議。

- (1)参加者総数が 50 名以上
- (2)定期的に行われる (1 回だけ開催されたものは除外される)
- (3)3 か国以上での会議持ち回りがある

●JCCB (Japan Congress Convention Bureau)

一般社団法人日本コンgres・コンベンション・ビューローの略称。

我が国のコンベンションをより一層振興させることを目的に、国際観光振興会、国際会議観光都市、コンベンションビューロー等により設立された組織。

●ユニークベニュー

博物館や歴史的建造物においてレセプションや会議等を開催し、特別感や地域特性を演出できる会場のこと。

●エクスカーション

従来の見学会や説明を受けるタイプの視察とは異なり、訪れた場所で案内人の解説に耳を傾けながら参加者も意見を交わし、地域の自然や歴史、文化など、さまざまな学術的内容で専門家の解説を聞くと共に、参加者も現地での体験や議論を行い社会資本に対する理解を深めていく「体験型の見学会」。

●テクニカルビジット

開催される会議分野の有力企業や研究機関関連施設（プラント等）の視察旅行。

●MICE

企業等の会議（Meeting）、企業等の行う報奨・研修旅行（インセンティブ旅行：incentive Travel）、国際機関・団体、学会等が行う国際会議（Convention）、イベント、展示会・見本市（Event/Exhibition）の頭文字のこと。多くの集客交流が見込まれるビジネスイベントなどの総称。

●SDGs

「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」の略称。

2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標。17のゴール・169のターゲットから構成されている。

●サステナビリティ

「持続可能性」を意味する。環境・社会・経済の3つの観点から、世の中を持続可能にしていくという考え方。

●多文化共生社会

国籍や民族などの異なる人々が、互いの文化的差異を認め合い、対等な関係を築こうとしながら、地域社会の構成員として共に生きていく社会。

●地域日本語教育

地域の国際交流協会や市民活動団体等が主催する日本語教室において、日本語以外を母語とする人に対し、日常生活に必要な日本語の学習支援を行うこと。

●**災害時多言語支援センター**

大規模災害等が発生した際に、日本語理解が十分でない外国人等（日本国籍の者を含む）を支援するため、多言語での情報提供等を行う組織。

●**自治体国際化協会（CLAIR）**

地方公共団体を主体とした地域の国際化推進事業の支援や、地方公共団体の海外における国際化推進のための活動に対する支援等を行い、国際化に対応した地域社会の振興等を図ることを目的として設立された一般財団法人。

●**地域国際化協会**

国際交流活動や在住外国人支援を担う中核的民間国際交流組織として都道府県及び政令市に一つ認定される。当財団は平成2年に自治省から千葉県下全域を対象とする唯一の団体として認定を受けている。